福祉とくらしに全力

あなたの声をとどけます

日本共産党 ひたちなか市委員長

山形ゆみ子

プロフィール ●1950年宮城県蔵王町生まれ●宮城県立白石女子高を経て茨城大学工業短期大学部卒●国立茨城高専勤務●はなのわ保育園父母の会会長、高野小学校PTA副会長、いばらきコープ理事、ひたちなか母親連絡会事務局長、いばらき保健福祉友の会事務局長など歴任【資格】保育士、幼稚園教諭二種、ホームヘルパー2級【趣味】山登り、卓球、押し花、読書【家族】夫、娘2人【住所】ひたちなか市高野536-5

ひたちなか市日本共産党後援会・山形ゆみ子事務所
ひたちなか市東石川1-14-1-A102　TEL：272-2112

山形ゆみ子のおやくそく

税金の使い方をかえれば 実現できます

- ●小学校卒業までの医療費無料化と、保育行政・学童保育を充実させて、子育て支援を推進
- ●教育環境の整備、小中学校舎の耐震化工事・老朽校舎の改築
- ●生活道路の整備と通学路の安全確保
- ●保育所・学校給食・公民館などの、公共サービスの民営化と公共料金の値上げ中止
- ●市民税の大幅引き上げをストップ
- ●国保税・介護保険料の引き下げ
- ●高齢者・障害者が安心して暮らせるように、介護・施設利用などの支援制度の拡充
- ●パートや不安定雇用の改善と対策
- ●利用しやすいコミュニティーバスに。またデマンド交通システム（電話予約型乗り合いタクシー）の調査検討
- ●常陸那珂港のこれ以上の建設をやめさせ、税金のムダ使いをストップ

日本共産党
ひたちなか市委員長

山形ゆみ子

ごあいさつ

「働いても働いても生活が苦しい」「税金が高くて不安になる」という人が増えています。老いや病気、介護など身近なことがきっかけで、生活の不安は誰にもおこりうる深刻な問題になっています。

自治体の一番の仕事は、市民のくらし・福祉を守ることではないでしょうか。税金の使い方をかえ、市民のみんなが安心してくらせるよう全力を尽くします。

ご支援を心からお願いいたします。

◀わたしの押し花絵額
「アネモネ」

日本共産党 後援会入会 申し込み書	おなまえ
	おところ

●ご希望の方には後援会ニュースなどお届けいたします